|  |  |
| --- | --- |
| 機関名 | 枚方市上下水道局 |
| 任命権者 | 上下水道事業管理者 |
| 計画期間 | 令和３年度 |
| 障害者雇用率の推移 | 上下水道局　3.30％　　　　　　　　　　　　　　　　　　（令和３年６月１日時点）市長部局（監査委員、市議会事務局、選挙管理委員会、農業委員会含む）　3.27%市全体（市長部局・病院・教育委員会・上下水道局）　2.91%※参考（市全体）：令和元年度 3.09%、令和２年度2.97％　　　（上下水道局）：令和元年度2.73％、令和2年度2.75％ |
| 目標 |
| 職場満足度 | 職場満足度（目標：前年度比増）　＜達成＞障害のある職員を対象としたアンケートにおいて、市全体としては職場満足度の指標となる、「働きやすい職場だと思いますか」との問いに対して、「満足・やや満足」と回答した割合が、令和元年度が70％だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で働く環境に変化があったこともあり（例：テレワークの実施によるコミュニケーション手法等の変化）、令和３年度は65％と若干のマイナス。上下水道局では、「満足・やや満足」と回答した割合は75％であった。 |
| 雇用率 | 数値は上記「障害者雇用率の推移」のとおり　＜達成＞上下水道局として、目標である３％を達成できた。今後も継続的に本計画期間において安定して３％を達成することを目標とする。 |
| 定着率 | (1)採用１年後の定着率（目標：100％）　100％　＜達成＞　※平成21年度～令和2年度の障害者枠での採用者の定着(2)平均勤続年数　11年3月　※平成６年からの障害者枠での採用者で、令和3年６月１日在職者（上記は上下水道局を含む市全体の数値） |
| 令和3年度の主な取組内容 |
| 意見交換会の実施 | 全庁的な状況に関しての職員生活相談員各々の意見や、障害のある職員からの要望を共有化するため、相談員間での意見交換会を定期的に実施。（上記は上下水道局を含む市全体の内容） |
| 研修の実施 | 令和２年度に本計画理解を目的として、全職員を対象に計画の趣旨を説明したeラーニング研修を実施。※令和２年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、各種人権研修は中止。令和３年度はeラーニングを活用する等して人権研修を実施。（上記は上下水道局を含む市全体の内容） |
| 職員アンケートの実施 | 「障害者雇用に対しての組織での理解」「障害特性に合った配慮」項目の「満足・やや満足」の回答率は、市全体として令和元年度と比べ、令和３年度やや低下（上下水道局においても50％と市全体の令和元年度を下回った）。市全体として令和元年度は障害者差別解消法に関する職場研修を実施し、人権意識の醸成を図ったが、令和２年度は新型コロナウイルス感染症の影響で各種人権研修を中止した。それにより啓発が進まなかったことが原因の一つと考えられるため、令和３年度以降は新型コロナウイルス感染症対策を行いながら人権研修を実施するとともに、eラーニングを活用する等し、啓発・人権意識の醸成を図る。（職場アンケートは市全体として実施） |
| 時差勤務・在宅勤務の整備 | 令和３年度については、新型コロナウイルス感染症対策を主眼として全職員を対象に時差勤務の実施の徹底を図った。また、在宅勤務についても柔軟に実施できるよう整備を図った。（上記は上下水道局を含む市全体の内容） |